

中学社会

# 歴史的分野

第9章 中世の日本

1. 院政・平氏の政治



基本の解説と問題



【担当講師】

秀浦 りき

# 院政・平氏の政治

年代	できごと
1086年	<p> <input type="text"/> は幼い皇子に位をゆずって  <input type="text"/> となり、京都の御所(院)で政治を            行う= <input type="text"/> 院に <input type="text"/> が集中し、            院の経済力・軍事力が高まる         </p> 
1156年	<p> <input type="text"/> …上皇と天皇の争い 源氏と平氏が戦に加わる         </p>
1159年	<p> <input type="text"/> …源義朝と <input type="text"/> の戦い            → 源義朝は破れ、子の頼朝は伊豆に流される         </p>
1167年	<p> <input type="text"/> が <input type="text"/> になる  <input type="text"/> の港を整備し、<input type="text"/> を行う         </p> <p> <small>【日宋貿易】</small> <input type="text"/>           輸入品: 宋銭、陶磁器、絹織物など            輸出品: 刀剣、扇、砂金、蒔絵(漆器)など         </p> 

## 【荘園の広がり】

※743 墾田永年私財法:

開墾した土地の永久私有を認める

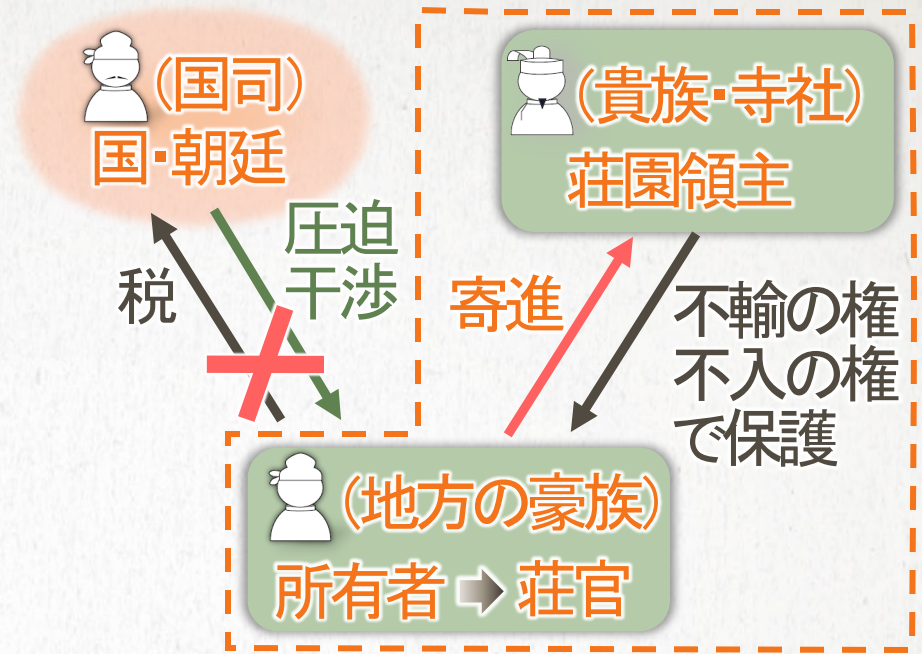
地方政治は国司任せになり、不正をはたらく国司がでてくる。

↓  
地方の豪族は、国司の圧迫から逃れるため、自分の土地を、特権を持った有力貴族・有力寺社に

する。

↓  
豪族自らは  として、荘園の実権をにぎる。



↓  
有力貴族・有力寺社の **荘園** が広がっていった。



### 〈荘園領主の2つの特権〉

- ①  : 朝廷に税を納めなくてよい権利
- ②  : 国司など朝廷の役人の立ち入りを拒む権利

# 院政・平氏の政治

年代	できごと
1086年	<b>白河天皇</b> は幼い皇子に位をゆずって <b>上皇</b> となり、京都の御所(院)で政治を行う＝ <b>院政</b> 院に <b>荘園</b> が集中し、 院の経済力・軍事力が高まる 
1156年	<b>保元の乱</b> …上皇と天皇の争い <b>源氏</b> と <b>平氏</b> が戦に加わる
1159年	<b>平治の乱</b> … <b>源義朝</b> と <b>平清盛</b> の戦い <b>源義朝</b> ・ <b>平清盛</b> →源義朝は破れ、子の頼朝は伊豆に流される
1167年	<b>平清盛</b> が <b>太政大臣</b> になる <b>兵庫</b> の港を整備し、 <b>日宋貿易</b> を行う  【日宋貿易】 輸入品: <b>宋銭</b> 、陶磁器、絹織物など 輸出品: 刀剣、扇、砂金、蒔絵(漆器)など

## 【荘園の広がり】

※743 墾田永年私財法:

開墾した土地の永久私有を認める

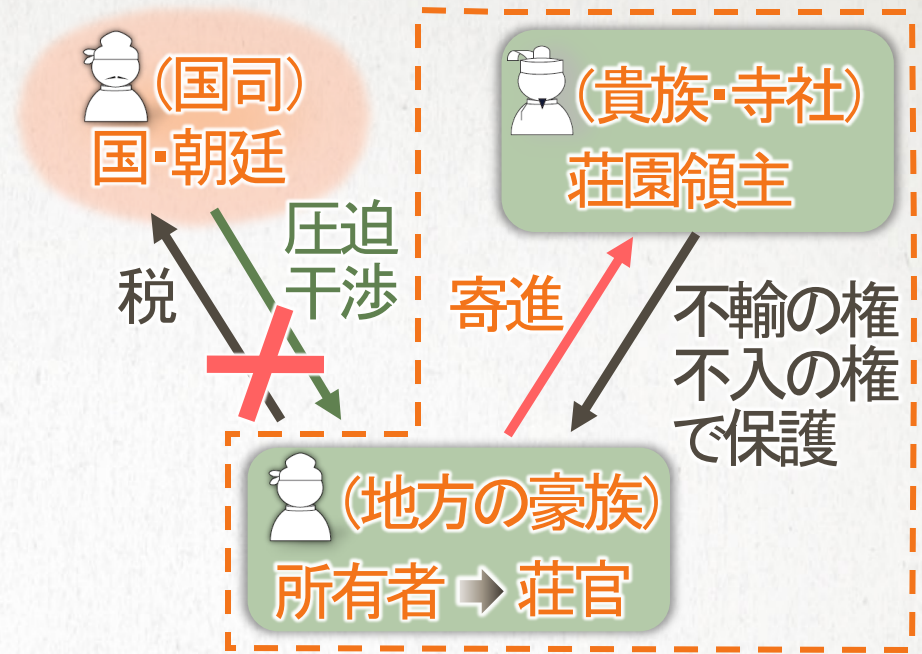
地方政治は国司任せになり、不正をはたらく国司がでてくる。

地方の豪族は、国司の圧迫から逃れるため、自分の土地を、特権を持った有力貴族・有力寺社に

**寄進**する。

豪族自らは**荘官**として、荘園の実権をにぎる。

有力貴族・有力寺社の**荘園**が広がっていった。



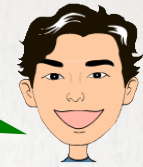
### 〈荘園領主の2つの特権〉

- ① **不輸の権**: 朝廷に税を納めなくてよい権利
- ② **不入の権**: 国司など朝廷の役人の立ち入りを拒む権利

## 1. 院政・平氏の政治

# 重要事項のまとめ

これだけは  
覚えよう!!



院政…**白河**天皇が**上皇**となった後も政治を行う  
**荘園**の広がり…有力貴族・寺社に土地を寄進⇒院に集中  
平氏の政治

**保元の乱**(1156年)…**上皇と天皇の対立**に源氏・平氏を巻き込んだ争い

**平治の乱**(1159年)…**源義朝と平清盛の勢力争い**  
源氏が負け、子の頼朝は伊豆へ流される

**平清盛**…1167年、**太政大臣**になる  
**兵庫の港**を整え、**日宋貿易**を行う。

# 基本問題

次の問いに答えなさい。



1. 白河天皇は上皇となった後も政治を行っていたが、この政治を何というか。

2. 武士や有力な農民が貴族や寺社に寄進した私有地を何というか。

3. 1159年、源氏と平氏のあいだで起こった争乱を何というか。

4. 3の乱で勝利し、太政大臣になり権力をにぎった人物は誰か。

# 基本問題

次の問いに答えなさい。

解答

1. 白河天皇は上皇となった後も政治を行ったが、この政治を何というか。

院政

2. 武士や有力な農民が貴族や寺社に寄進した私有地を何というか。

荘園

3. 1159年、源氏と平氏のあいだで起こった争乱を何というか。

平治の乱

4. 3の乱で勝利し、太政大臣になり権力をにぎった人物は誰か。

平清盛



# 1.中世の日本 院政・平氏の政治 応用問題



# 応用問題

次の年表を見てあとの問いに答えなさい。

年代	できごと
1086年	( ① ) 上皇が京都の御所で政治を行う…X
1156年	( ② ) の乱が起こる
1159年	( ③ ) の乱が起こる…Y
1167年	( ④ ) が政治の実権を握る…Z

1. ①～④にあてはまる語句を答えなさい。

よくなる!!  


①	②	③	④
---	---	---	---

2. Xのような政治を何というか。

3. Xの頃について述べた次の文を読んで、文中の①②にあてはまる語句を答えなさい。

難問  


この頃、武士・有力農民は、貴族や寺社に土地を( ① )してその荘園とし、自らは( ② )となってその土地の実権を握った。

次のページにつづく

4. 右の資料は、荘園の争いがもとで大寺院により組織された武装集団である。この人々を何というか。



5. Yの乱で負けた武士団は何氏か。

6. Zの人物が武士出身としてはじめてつuita、貴族の位を何というか。

7. Zの人物が貿易を進めようとした、中国の王朝はどこか。

8. Zの人物が中国との貿易のため整備した港の名前を答えなさい。

よくでる!!



【以上で問題は終わりです】

それでは、応用問題を  
がんばって解いてください。



確認・応用問題・Practiceの解答(PDF & 解説動画)は、

<http://e-clus.com/> で購入できます。



フリー学習動画のイークルース  
e-CLUS  
中学生向けフリー学習動画のイークルース (e-CLUS)。中学の基本問題から応用までを無料動画で学びます

ホーム 講座のご案内 講座の料金 教材の種類 動画を使った学習方法 運営会社 お問い合わせ

中学の基本問題・解説から応用問題まで  
**無料動画** **で自立学習**

中学校3年間で勉強する英語・数学・理科・社会の学習項目を、動画投稿サイトを使って基礎から応用まで無料で学習できます。  
応用問題の解答が知りたくなったら有料の解答・解説動画をご利用ください。  
マイペースで自立学習ができる学習サイトです。

英語・数学・理科・社会の学習項目を**動画で配信中!**

- 中学英語 動画をチェック!
- 中学数学 動画をチェック!
- 中学理科 動画をチェック!
- 中学社会 動画をチェック!
- 季節講座 動画をチェック!

無料動画はユーザー登録しなくても視聴できるって!

ユーザー登録 (無料) →  
e-CLUSの指導方法 →  
動画学習で成績がアップする理由  
教科書対応表で学習範囲をチェック! →  
中学英語 →

パソコンOK! スマホOK! タブレットOK!



学習動画イークルース

検索

